

平成21年度 岡山県立図書館中期サービス目標達成度評価シート

(1) サービス指標の状況

平成22年4月現在

指標名	区分	策定当初	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
入館者数	目標値		1,000 千人以上	1,000 千人以上	1,000 千人以上	1,000 千人以上	1,000 千人以上
	実績値	1,017 千人	1,009 千人	1,039 千人	1,065 千人	1,034 千人	
	達成率		100.9 %	103.9 %	106.5 %	103.4 %	
	進捗率		—	—	—		
登録者数	目標値		108 千人	126 千人	144 千人	162 千人	180 千人
	実績値	90 千人	110 千人	128 千人	145 千人	162 千人	
	達成率		101.9 %	101.6 %	100.7 %	162 千人	
	進捗率		61.1 %	71.1 %	80.6 %	100.0 %	
個人貸出冊数	目標値		1,000 千冊以上	1,000 千冊以上	1,000 千冊以上	1,000 千冊以上	1,000 千冊以上
	実績値	1,074 千冊	1,107 千冊	1,204 千冊	1,306 千冊	1,356 千冊	
	達成率		110.7 %	120.4 %	130.6 %	135.6 %	
	進捗率		—	—	—	—	
予約件数	目標値		78 千冊	84 千冊	90 千冊	96 千冊	100 千冊
	実績値	72 千冊	81 千冊	94 千冊	112 千冊	124 千冊	
	達成率		103.8 %	111.9 %	124.4 %	128.8 %	
	進捗率		81.0 %	94.0 %	112.0 %	124.0 %	
新刊購入冊数	目標値		44,560 冊	44,560 冊	44,560 冊	44,560 冊	44,560 冊
	実績値	44,560 冊	43,487 冊	44,199 冊	44,074 冊	41,361 冊	
	達成率		97.6 %	99.2 %	98.9 %	93.4 %	
	進捗率		—	—	—		
蔵書冊数	目標値		820 千冊	865 千冊	910 千冊	955 千冊	1,000 千冊
	実績値	775 千冊	850 千冊	931 千冊	998 千冊	1,056 千冊	
	達成率		103.7 %	107.6 %	109.7 %	110.6 %	
	進捗率		85.0 %	93.1 %	99.8 %	105.6 %	
交通資料	目標値		4,960 冊	5,320 冊	5,680 冊	6,040 冊	6,400 冊
	実績値	4,600 冊	5,143 冊	5,519 冊	5,991 冊	6,348 冊	
	達成率		103.7 %	103.7 %	105.5 %	105.1 %	
	進捗率		80.4 %	86.2 %	93.6 %	99.2 %	

指標名	区分	策定当初	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
有料施設稼働率	目標値		72.0 %	74.0 %	76.0 %	78.0%	80.0%以上
	実績値	69.3 %	74.4 %	70.4 %	72.0 %	68.8 %	
	達成率		103.3 %	95.1 %	94.7 %	87.3 %	
	進捗率		93.0 %	88.0 %	90.0 %	85.1 %	
データベース	目標値		6 種類	7 種類	8 種類	9 種類	10 種類
	実績値	6 種類	6 種類	7 種類	8 種類	9 種類	
	達成率		100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	
	進捗率		60.0 %	70.0 %	80.0 %	90.0 %	
協力貸出冊数	目標値		20 千冊	23 千冊	26 千冊	29 千冊	32 千冊以上
	実績値	16 千冊	23 千冊	31 千冊	40 千冊	46 千冊	
	達成率		115.0 %	134.8 %	153.8 %	158.6 %	
	進捗率		71.9 %	96.9 %	125.0 %	143.8 %	
横断検索システム接続館 (公立)	目標値		80.0%	85.0%	90.0 %	95.0%	100%
	実績値	76.7 %	88.9 %	88.7 %	88.7 %	91.8 %	
	達成率		111.1 %	104.4 %	98.6 %	96.6 %	
	進捗率		88.9 %	88.7 %	98.6 %	91.8 %	
横断検索システム接続館 (大学)	目標値						7 館
	実績値	3 館	3 館	5 館	6 館	7 館	
	達成率		—	—	—	—	
	進捗率		42.9 %	71.4 %	85.7 %	100.0 %	
搬送頻度	目標値		週2回以上	週2回以上	週2回以上	週2回以上	週2回以上
	実績値	週1回	週2回	週2回	週2回	週2回	
	達成率		100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	
	進捗率		—	—	—	—	
搬送施設数	目標値		100 施設	115 施設	130 施設	145 施設	155 施設
	実績値	82 施設	122 施設	134 施設	187 施設	201 施設	
	達成率		122.0 %	116.5 %	143.8 %	138.6 %	
	進捗率		78.7 %	86.5 %	120.6 %	129.7 %	
レファレンス件数	目標値		24 千件	29 千件	34 千件	39 千件	43 千件
	実績値	20 千件	23 千件	24 千件	29 千件	42 千件	
	達成率		95.8 %	82.8 %	85.3 %	107.7 %	
	進捗率		53.5 %	55.8 %	67.4 %	97.7 %	

指標名	区分	策定当初	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
レファレンスデータベース件数	目標値		1,240 件	1,680 件	2,120 件	2,560 件	3,000 件
	実績値	800 件	1,485 件	2,990 件	3,214 件	3,585 件	
	達成率		119.8 %	178.0 %	151.6 %	140.0 %	
	進捗率		49.5 %	99.7 %	107.1 %	119.5 %	
対面朗読室利用者数	目標値		150 人	175 人	200 人	225 人	250 人
	実績値	125 人	209 人	181 人	140 人	158 人	
	達成率		139.3 %	103.4 %	70.0 %	70.2 %	
	進捗率		83.6 %	72.4 %	56.0 %	63.2 %	
AV資料数	目標値		9,400 点	10,800 点	12,200 点	13,600 点	15,000 点
	実績値	8,000 点	9,846 点	11,655 点	13,241 点	14,036 点	
	達成率		104.7 %	107.9 %	108.5 %	103.2 %	
	進捗率		65.6 %	77.7 %	88.3 %	93.5 %	
情報コンテンツ件数	目標値		52,800 件	64,600 件	76,400 件	88,200 件	100,000 件
	実績値	41,000 件	40,967 件	68,236 件	78,347 件	81,991 件	
	達成率		77.6 %	105.6 %	102.5 %	93.0 %	
	進捗率		41.0 %	68.2 %	78.3 %	82.0 %	
メディア工房利用率(編集加工室)	目標値		85.0 %	86.0 %	87.0 %	88.0%	90.0%以上
	実績値	84.8 %	93.9 %	98.3 %	95.2 %	92.9 %	
	達成率		110.5 %	114.3 %	109.4 %	105.6 %	
	進捗率		104.3 %	109.2 %	105.8 %	103.2 %	
メディア工房利用率(撮影室)	目標値		49.0 %	52.0 %	55.0 %	58.0%	60.0%以上
	実績値	46.5 %	52.7 %	37.5 %	54.9 %	50.5 %	
	達成率		107.6 %	72.1 %	99.8 %	87.1 %	
	進捗率		87.8 %	62.5 %	91.5 %	84.2 %	

(2) 重点的取り組みの成果等

I 県民に開かれた図書館

	重点的取り組み	主な成果等	課題等	達成度
1	<p>資料・情報の提供</p> <p>①利用案内、資料案内の強化</p> <p>②利用者、利用登録者の拡大</p> <p>③貸出・予約サービスの充実</p> <p>④インターネット予約貸出し、資料相互返却システムの周知</p> <p>⑤子どもの読書活動の支援</p> <p>⑥障害者・高齢者サービスの強化</p> <p>⑦資料展示や文献リストによる利用の促進</p> <p>⑧デジタル情報の活用支援</p> <p>⑨利用者へのサービス意識の徹底</p>	<p>①1階の書庫資料出納窓口の一本化や、総合案内表示板の設置等による利便性の向上 (⇔Ⅲ-1-総合②)</p> <p>①利用者アンケートの「館内案内表示」の項目において「満足」もしくは「どちらかといえば満足」と回答があったもの H20:93.5% → H21:94.3%</p> <p>③個人貸出冊数の増加 H20:1,306千冊 → H21:1,356千冊</p> <p>予約冊数の増加 H20:112千冊 → H21:124千冊</p> <p>④インターネット予約貸出しの増加 H20:74千冊 → H21:84千冊</p> <p>資料相互返却システム利用の増加 H20:34千冊 → H21:36千冊</p> <p>⑤子どもの読書活動の支援 岡山県子ども読書活動推進会議の構成員として子ども読書活動の推進を支援 (⇔Ⅲ-1-児童①)</p> <p>⑥障害者・高齢者サービス (⇔Ⅲ-1-総合④)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・録音図書リストの更新・HP公開 ・大活字本リスト(冊子版)の更新・HP公開 <p>⑦部門ごとにテーマ展示を行い、資料リストを作成</p> <p>⑦Ⅲ-1-郷土</p> <p>⑧Ⅳ-2-②③</p> <p>⑧Ⅲ-1-郷土</p>	<p>②来館者の減少 H20:1,065千人 →H21:1,034千人 重点課題として来館者の拡大を図る。</p> <p>②登録者の伸び悩み H20:17,429千人 → H21:16,808千人 引き続き、出張登録を行うなど登録者数の拡大を図る。 (⇔Ⅰ-3-⑤)</p> <p>⑥障害者・高齢者サービスサービスの拡大を図るため、大活字図書の別置や、対面朗読室の利用広報などを行う。</p> <p>⑨利用者アンケートの「職員の対応」の項目において「満足」もしくは「どちらかといえば満足」と回答があったもの H20:96.0% → H21:95.4%</p> <p>⑨資料や情報の提供、調査相談など、引き続きサービスの充実に努める。</p>	4
2	<p>資料の収集</p> <p>①新刊図書の70%収集の継続</p> <p>②主題別6部門の参考図書の充実</p> <p>③郷土資料、地方行政資料の網羅的収集</p> <p>④交通文化資料を重点収集</p> <p>⑤新刊児童図書・大活字本の全点購入の継続</p> <p>⑥行政・ビジネス支援図書の充実</p> <p>⑦雑誌、新聞の収集</p>	<p>①新刊図書の購入 約65% 蔵書冊数 H20:998千冊 → H21:1,055千冊</p> <p>③郷土資料(5,706冊)、交通文化資料(360冊)を収集</p> <p>⑤新刊児童図書(4,505冊)、大活字本(167冊)を購入</p> <p>⑦雑誌693誌、新聞88紙を購入</p>	<p>①新刊図書70%収集を継続する。</p> <p>③寄贈資料の迅速な受入に努める。</p>	3
3	<p>広報活動</p> <p>①ホームページ、メールマガジン、携帯電話</p>	<p>①HPアクセス数 PC版 H20:590,080件 → H21:604,033件</p>		

	<p>サービスでのPR及び情報提供</p> <p>②図書館見学、職場体験学習等の実施</p> <p>③他分野の機関誌やマスコミへの情報提供</p> <p>④展示活動、各種イベント、チラシでの利用促進</p> <p>⑤市町村図書館等で開催される行事等との連携によるPR、登録窓口の開設</p>	<p>携帯版 H20: 24,699件 → H21: 32,886件</p> <p>メルマガ登録者 H20:1,173人 → H21:946人</p> <p>①開館5周年を記念してHPをリニューアル(9/25)</p> <p>②見学の案内を各校に送り広報し、新たに、それぞれの現場担当者が説明</p> <p>・見学 H20:88件 2,868人 → H21:82件 3,498人</p> <p>・バックヤードツアー H20:222人→H21:219人</p> <p>③プレス発表 H120:39件 → H21:39件</p> <p>④夢づくり・県立図書館フェスタの充実(7/28~8/2)</p> <p>⑤一日こども図書館フェスティバル(勝央図書館)において登録窓口開設</p> <p>⑥岡山県総合教育センターの研修や市町村立図書館(津山市立図書館、笠岡市立図書館、奈義町立図書館)の行事に合わせ、現地にて登録窓口開設</p>		3
4	<p>集会・行事活動</p> <p>①多目的ホール、サークル活動室、デジタル情報シアター、メディア工房の利用促進</p> <p>②充実した講演会や公開講座、上映会などの企画</p> <p>③他機関事業への積極的な参画(共催・後援)</p>	<p>①利用率:多目的ホール73.3%、サークル活動室76.0%、デジタル情報シアター44.2%、編集加工室H20:95.2%→H21:92.9%、撮影室H20:54.9%→H21:50.5%</p> <p>H20年9月よりメディア工房体験ツアー(毎月第4土曜日)を開催し周知を図っている。</p> <p>①メディア工房主催事業・講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル岡山大百科活用講座 ・メディア工房リニューアル記念イベント オリジナルカレンダー作り ・体験☆ねんどが動くアニメを作ろう! ~クリエイアニメの世界へ ・ビデオ制作講座(年1回) ・ホームページ制作講座 ・メディア工房体験ツアー(月1回) ・第4回デジタル岡山グランプリ上映会・授賞式(12/20) <p>②毎月1回「ライブラリーシアター」を開催</p> <p>H20:835人→H21:718人</p> <p>②夢づくり・県立図書館フェスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/23~8/5「体験☆ねんどが動くアニメを作ろう!~クリエイアニメの世界へ」(20人) ・7/28「伝統文化体験講座『鼓で味わう和の心』」 	<p>②幅広い年齢層が参加できるよう、対象を明確にした企画となるよう工夫する。</p>	4

		<p>望月太津友 (雫子 桜友会) (46人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/28～8/2 児童書展示「本でみる昭和のこども」郷土資料展示「明治・大正・昭和の学校～旧制中学から新制高校～」 (630人) ・7/28～8/2 「わくわく図書館クイズ」 (174人) ・7/28～9/27 「パネル展示『500万人の笑顔とともに県立図書館のあゆみ』」 パネル20枚 ・7/29～7/31 「夏休み小学生のためのストーリーテリングおはなし会」 (112人) ・7/19～8/30 「夏休み 小学生のための絵本の会」 (98人) ・8/1 「朗読・講演会『本が届けてくれた風～言葉の贈り物をあなたに～』」 (114人) ・8/2 「紙芝居『紙芝居おじさんがやってくる!』」 (74人) <p>③「子どもと本の講座」(全5回：岡山県子ども文庫連絡会主催)の共催</p>		
5	<p>開館時間等</p> <p>①開館時間、休館日の変更も視野に入れて検討</p>	<p>今年度実施した満足度調査では、87.0%が「満足」もしくは「どちらかといえば満足」と回答</p>	<p>①拡大を視野に将来的に検討を行う。</p>	3
6	<p>ボランティア</p> <p>①児童・障害者・情報サービス支援ボランティア参加の促進</p> <p>②ボランティア養成講座の実施</p> <p>③おはなしボランティアステップアップ講座の実施</p>	<p>①情報サービス支援ボランティアの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検索支援を引き続き実施 参加者 H20:68人 → H21:72人 ・検索支援用資料の作成 <p>①おはなしボランティアの活動 (延べ268人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 (年154回) ・イベント (年4回) <p>①障害者利用支援ボランティアの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読の実施 139件 <p>②ボランティア講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア研修会 (児童サービス支援：読み聞かせ) 講座：3回 (延べ82人) ・ボランティア養成講座 (基礎講座) 児童サービス支援コース (3回、延べ53人) 情報サービス支援コース (3回、延べ28人) <p>③ボランティアスキルアップ講座 (障害者利用支援) (9人)</p>	<p>ボランティアの活動が充実するよう、活動機会の提供に努める。</p>	4

7	<p>予算</p> <p>①新刊図書70%、雑誌710誌、新聞90紙等の収集が可能な資料費の確保</p> <p>②有料データベースの充実が可能な予算</p> <p>③図書館からの情報発信が可能な予算</p>			3
8	<p>指定管理者制度</p> <p>①職員の専門性が利用者や行政から見える高度な図書館サービスの提供</p> <p>②体系的な調査が可能な蔵書の構築</p> <p>③基幹業務におけるノウハウの蓄積</p>	H19.4.1から3年間、施設維持管理部門へ指定管理者制度を導入。	職員の専門性を生かした資料や情報の提供、調査相談、市町村立図書館支援業務などは引き続き県直営で管理運営することを基本に、サービスの充実に努める。	4
9	図書館協議会	<p>第1回(8/27(木)開催)</p> <p>議題:提案書「県立図書館サービスの在り方について(修正案)」の検討、県立図書館の現状、21年度運営状況等</p> <p>第2回(2/24(水)開催)</p> <p>議題:提案書「県立図書館サービスの在り方について」「子ども読書活動推進センターとしての県立図書館の役割と機能について」の検討、市町村の図書館の現状について、21年度の県立図書館の運営状況等について等</p> <p>第1回勉強会(6/24(水)開催)</p> <p>議題:岡山県立図書館の予算について、子どもの読書活動の推進について等</p> <p>第2回勉強会(12/2(水)開催)</p> <p>議題:子ども読書活動推進センターとしての県立図書館の役割と機能について、岡山県立図書館における障害者サービスについて、パブリックコメントの募集について等</p>	協議会における委員の意見を図書館運営にフィードバックするよう努める。	3

全体評価

全体評価

県民にひらかれた図書館	達成レベル
<p>資料費の減額による新刊購入冊数の減少、入館者数の減少等課題はあるが、県民が求める多様な資料・情報の提供については、豊富な蔵書構成及び検索システムの充実、広報活動等により概ね良好に実施できた。</p> <p>今後とも、利用者のニーズを把握しながら、適切な資料や情報提供が行えるよう、環境整備に努める。</p>	<p>5 : 目標水準を大きく上回った。</p> <p>④ : 目標水準を上回った。</p> <p>3 : 概ね目標水準</p> <p>2 : 目標水準を下回った。</p> <p>1 : 目標水準を大きく下回った。</p>

II 県域の中核としての図書館

	サービス目標	主な成果等	課題等	達成度
1	<p>市町村立図書館の支援</p> <p>①協力貸出し、長期一括貸出しの充実</p> <p>②協力レファレンスの充実</p> <p>③二次資料の作成・配布</p> <p>④市町村立図書館全域サービスシステムの構築支援</p> <p>⑤市町村立図書館職員への研修事業の充実</p> <p>⑥市町村立図書館への巡回相談の充実</p> <p>⑦県公共図書館協議会、県図書館協会による図書館間の連携・協力の強化</p>	<p>①・協力貸出 H20:24,456冊 → H21:27,340冊</p> <p>・長期一括貸出 H20:37施設 51,521冊 → H21:37施設 47,062冊</p> <p>②協力レファレンス H20:347件 → H21:680件</p> <p>③ビジネスサポートの作成配布(社会科学班)</p> <p>③ビジネス関連資料リストの作成配布(社会科学班)</p> <p>③教育活動支援用教育関係新着図書紹介の作成配布(社会科学班)</p> <p>③交通文化展示資料リスト、自然科学テーマ別資料リストの作成配布(自然科学班)</p> <p>③DVD目録の作成(自然科学班)</p> <p>③大型地図リストの作成(人文科学班)</p> <p>④週2回搬送施設数の増加 公共 H20:16施設 → H21:25施設</p> <p>⑤図書館職員等研修講座(4回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童サービス研修(9/18) ・第1回レファレンス研修(10/9) ・第2回レファレンス研修(10/15) ・郷土情報研修(2/3) <p>県図書館協会の研修・講習会の開催(5回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館業務講習会(5/25) ・整理技術講習会(8/25) ・図書館業務研修会(11/19) ・教養講座(1/20) ・製本講習会(2/26) <p>市町村主催研修での講義(3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤磐市立中央図書館(11/27) ・津山市立図書館(1/28) ・赤磐市立中央図書館(1/29) <p>⑥各市町村図書館の中心館等を訪問 H20:48回 → H21:25回</p>	<p>⑥積極的に巡回相談を行う。</p>	4

		⑦県公共図書館協議会、県図書館協会理事会・総会の開催		
2	図書館未設置町村の支援 ①図書館未設置町村の解消 ②配本所貸出し、へき地指定校配本、読書グループ貸出しでの支援 ③町村教育委員会へ巡回相談の充実	①未設置3町村への協力貸出し（週2回搬送） ②配本所貸出し（9施設 年3回）15,472冊 へき地指定校配本（6校 年2回）2,890冊 ③H20:3町村に各1回 → H21:3町村に各1回		4
3	学校図書館、大学図書館との連携 ①協力貸出し、協力レファレンスの充実 ②大学図書館との相互協力の拡充 ③学校・大学図書館の職員研修の充実	① 学校図書館（高等学校等）への協力貸出し H20:91校 15,931冊 → H21:105校 15,475冊 ② 大学図書館との相互協力 貸出 H20:192冊 → H21:225冊 借用 H20:150冊 → H21:140冊 横断検索 H20:6大学→H21:7大学 岡山大学附属図書館との連携講座（デジタル岡山大百科活用講座）	①学校を対象とした支援用図書を整備する。 ②岡山県図書館横断検索システムへの参加を要請する。	4
4	図書館ネットワークシステム ①図書館横断検索システム、相互貸借システムの拡充 ②資料搬送システムの拡充 ③高等学校図書館ネットワークシステム構築の援助 ④県公共図書館協議会、県図書館協会による図書館間連絡調整の推進	①図書館設置市町村の接続率はH18より100% ②県内公共図書館（中心館）及び公民館図書室、大学図書館へ週2回搬送 ・高等学校に加え、私立小・中学校へ搬送実施 H20:91校→H21:105校 ④県公共図書館協議会に図書館協力担当者会を設置	①分館、公民館図書室に対して、相互貸借システムの参加を促す。 ③学校図書館横断検索システム構築と、学校図書館間相互貸借の実現に向け働きかける。	4
5	県外図書館との連携・協力 ①国立国会図書館電子図書館システムとデジタル岡山大百科の連携・協力 ②国立国会図書館総合目録システム、レファレンス協同データベースへのデータ提供 ③国立国会図書館と県内図書館との窓口機能 ④他県立図書館等との資料相互貸借やレファレンスでの連携（国立国会図書館を除く） ⑤全国公共図書館協議会を介しての調査研究活動	②レファレンスのデータ提供の充実 全国トップクラスの提供件数 累計 H20: 1,135件→H21:1,412件 ③県内公共図書館への連絡および調整 ④県外図書館との相互貸借 貸出 H20: 2,419冊→H21:2,482冊 借用 H20: 826冊→H21: 785冊 ⑤全国公共図書館協議会から依頼の各種調査の県内分の取りまとめ及び報告	①県内公共図書館等のレファレンス事例登録も高まるよう働きかける。	4

全体評価

領域の中核としての図書館	達成レベル
横断検索システムと資料搬送システムの整備・充実により、市町村立図書館、 学校図書館への支援と連携はさらに拡大した。 今後は、大学図書館との連携を拡大するとともに、両システムの一層の拡充 を図り、全県サービスの一層の向上に努める。	5 : 目標水準を大きく上回った。 ④ : 目標水準を上回った。 3 : 概ね目標水準 2 : 目標水準を下回った。 1 : 目標水準を大きく下回った。

III 調査・研究センターとしての図書館

	重点的取り組み	主な成果等	課題等	達成度
1	主題部門別サービス ①コレクションの充実（特に参考図書） ②資料案内、レファレンスサービスの積極的 PR（サービス対象毎に） ③主題部門別ホームページでの情報提供 ④利用者が求める資料に必ず出会える資料 案内の実施 ⑤レファレンスサービスの質的向上 ⑥レファレンスデータベースの充実 ⑦二次資料の作成・提供 ⑧電子メールの積極的活用 ⑨フロアーワークの展開 ⑩主題別部門ごとにレファレンス関連リン ク集の充実 ⑪レフェラルサービスの充実（関連機関との 連携・協力） ⑫学校（図書館）との連携によるサービスの 拡充 ⑬資料展示の充実 ⑭職員のレファレンス技術・知識の向上と蓄 積	⑤レファレンス件数 H20：29千件 → H21：42千件 ⑥レファレンスデータベース件数 H20：3,214件 → H21：3,585件 ⑦⑬部門ごとにテーマ展示を行い、資料リストを作成 (⇔I-1-⑦)	②③ポスターやホームページ等 の広報をさらに充実させる。	4

	<p>⑮公開講座、セミナー等の開催</p>	<p>⑮県立図書館とことん活用講座 第1回6/6「法律相談の上手な受け方」(社会) 60人 第2回8/27「レスキューロボコン奮闘記〜ロボット対決とものづくりヒトづくり〜」(自然) 23人 第3回9/12「ようこそコケの世界へ」(郷土) 50人 第4回11/7「地域経済の現況」(社会) 29人 第5回11/22「近代ファンタジーの誕生〜『不思議の国のアリス』が生まれるまで〜」(児童) 60人 第6回12/6「イスラーム世界のやきもの〜歴史と見かた、楽しみ方〜」(人文) 29人 第7回2/28「これって著作権侵害ですか?」(総合) 49人 放送大学・県立図書館連携講座 第1回7/18 食品、水から感染する寄生虫の脅威 38人 第2回8/8 ヒトの体は元素からできている? 44人 第3回9/5 ヒトはウイルスとどう戦う? 48人 第4回10/3 生きもの風物誌〜歌による虫たちのコミュニケーション〜 25人 第5回12/19 ヒトの体が必要とするエネルギーはどうつくる? 50人 第6回2/13 人間生活に必要なものはどうつくる? 38人</p>	<p>⑮各部門ごとの特性を生かした講座を工夫し、利用者のニーズに応えるよう努める。</p>	
	<p>参考資料部門 新聞コーナー、対面朗読室 ①6部門の連携・協力の推進 ②利用者へ迅速・的確なガイド ③新聞情報端末の活用促進 ④対面朗読室の利用の拡大</p>	<p>①全館課長・班長連絡会の実施。 ②1階の書庫資料出納窓口の一本化や、総合案内表示板の設置等による利便性の向上 (⇔I-1-①) ③新聞情報端末の利用の増加 H20:295件 → H21:328件 ④障害者に対する郵送貸出の増加 H20:535冊 → H21:587冊 ④対面朗読室の利用の増加 H20:140人 → H21:158人</p>	<p>④障害者・高齢者サービスの拡大を図るため、大活字図書の別置や、対面朗読室の利用広報などを行う。 (⇔I-1-⑥) ④対面朗読室の利用は、前年度よりは増加したものの、19年度よりも少ない。広報を強化して利用拡大を図る。</p>	4
	<p>人文科学資料部門 外国語資料コーナー ①外国語資料案内で資料利用の促進 ②多言語資料相談員でのレファレンスサービス等の充実 ③ティーンズコーナー企画の中・高生への開</p>	<p>①新着外国語図書案内を4回発行するなど貸出の拡大に努めた。 H20:13,940冊 → H21:18,271冊 ②多言語資料相談員によるレファレンス H20:789件 → H21:1,225件 ③ティーンズコーナーの企画展示に12校が参加し、高校</p>	<p>③「ティーンズ通信」の発行などを行い、一層の利用拡大を図る。 ②継続して児童図書研究書の収集</p>	4

	放	生の斬新な発想で展示を行った。	の拡大に努める。 ③「児童図書研究室だより」の発行を継続するとともに、各方面に利用案内を行い、児童図書研究室の利用の拡大を図る。	
	児童資料部門 児童図書研究室、おはなしのへや ①県内子ども読書活動推進の要 ②関係機関へ読書・資料に関する情報支援 ③児童図書研究室の利用促進 ④各種イベント	①岡山県子ども読書活動推進会議の構成員として子ども読書活動の推進を支援(⇔I-1-⑤) ①②県内公共図書館における夏休み期間中の児童・生徒支援事業の一覧作成・HP掲載。 ①②ヨムヨム巡回展示の実施 県内の公共図書館2館と共催で児童図書研究室の全点購入図書の展示を実施。あわせて児童資料についてのミニ講座を実施。 1) 奈義町立図書館 10月28日～11月5日 2) 笠岡市立図書館 3月10日～14日 ③「児童図書研究室だより」を引き続き発行し、児童図書研究室の利用拡大を図った。(年4回) ④各種イベント ・ヨムヨムおはなしまつり 4月18日(61人) ・夏休み小学生のためのストーリーテリングおはなし会 7月29日～31日(112人) ・ヨムヨムクリスマスおはなし会 12月12日(39人)	①②研修会や講座・行事等で得た成果を市町村図書館等でも活用できるよう情報提供を行う。	4
	社会科学資料部門 ①行政支援サービスの拡充 ②ビジネス支援サービスの拡充	①県議会図書館との連携強化による貸出冊数の増加 H20: 43冊 → H21: 53冊 ①県庁の男女共同参画課との連携による資料展示と資料リストの提供 ①新任県庁職員への図書館利用案内資料の提供 ②おかやまインキュベータ協議会との共同主催による「創業(ビジネス支援)相談会」の実施(3回) ②岡山県産業振興財団経営支援部との「プレインキュベーションセミナー」共催ならびに資料リストの提供 ②岡山市産業課中小企業振興室主催の「岡山市起業家塾」への資料リスト提供 ②岡山大インキュベータへの資料リスト提供 ②新聞記事の特集記事や話題になったトピックのファイリングによる提供	①②専門機関との連携を深めながら、うまく図書館資料の存在意義をアピールしていくことが今後の課題である。	4

		<ul style="list-style-type: none"> ・法律情報提供サービスの推進 有料データベース・雑誌・資料に加えて、法テラス岡山との連携による法律情報の入手方法紹介 ・教育活動支援サービスの推進 教育関係新着図書紹介と教育活動支援PRちらしの作成配布 		
自然科学・産業資料部門 交通文化資料コーナー、アクセスコーナー、AVコーナー	①交通文化資料の利用促進 ②AV資料の貸出拡大 ③アクセスコーナーの活用援助 ④有料データベースの充実と利用拡大	①交通文化資料の貸出冊数は微減 H20:5,296冊 → H21:5,273冊 ②貸出点数の増加 H20:88,415点→H21:91,863点 館内AV視聴者数の微減(1日平均) H20:71.3人 →H21:69.1人 ③IV-2-② I-6-① ④IV-2-①	①魅力ある資料の収集とともに潜在的ニーズの発掘を図る。 ②AV資料の充実と現存資料の保守。 ③ボランティアと協力を図りながら、支援を進める。 ④必要なデータベースの検討をすすめるとともに、館内掲示の工夫、県立図書館HPの活用等により広報活動を推進する。	4
郷土資料部門 研究室	①資料収集の強化と装備の改善 ②研究室の利用拡大 ③企画展の実施と関連資料の収集 ④県内公共図書館郷土資料担当者の研修会 ⑤郷土資料の電子化	①複製による郷土資料の受入 倉敷市立中央図書館所蔵資料を4点複製受入。 ①郷土出版情報メーリングリストの運用開始 参加館 公共図書館：23館、大学附属図書館：4館 ②H20：2,163人 → H21：2,302人 ③行政資料展示会(会場：郷土資料部門)4/17～6/17 県庁各部署に資料提供を依頼し、資料収集 ③教育資料展示会(会場：郷土資料部門)7/11～8/7 サークル活動室においては「明治大正昭和の学校」展も同時開催。 ※倉敷市立真備図書館、真庭市立久世図書館でも開催 ④平成21年度図書館職員等研修講座 県内公共図書館郷土資料担当者を主な対象とした研修会の実施。(サークル活動室、40人) ・実践発表1「郷土資料を作成した取組から」 早島町立図書館司書 丸山桂子 ・実践発表2「岡山大学附属図書館の郷土資料とその活用について」 岡山大学学術情報サービス課長 大元利彦 ⑤郷土雑誌デジタル化事業	③展示会や講演等が図書資料の利用に繋がるための工夫をする。	4

	昭和 32 年頃までの郷土雑誌のデジタル化および閲覧ソフト「まいく郎」の導入。 ⑤岡山県地方史誌電子化事業 岡山県史、各郡史誌、各市史誌からのキーワードを電子化。		
--	---	--	--

全体評価

調査・研究センターとしての図書館	達成レベル
レファレンス件数の増加とともに、レファレンスデータベースの登録件数も拡大した。また、利用者の目的達成度、満足度も高く、主題別 6 部門制の機能を生かした県民の調査・研究への支援は概ね良好に実施できた。 今後とも、各部門ごとにHP等での広報を充実させるとともに、展示、活用講座の開催等を通じて利用の拡充を図る。	5 : 目標水準を大きく上回った。 ④ : 目標水準を上回った。 3 : 概ね目標水準 2 : 目標水準を下回った。 1 : 目標水準を大きく下回った。

IV メディアセンターとしての図書館

	重点的取り組み	主な成果等	課題等	
1	デジタル岡山大百科 ①図書館横断検索システムへの参加館の拡大 ②郷土情報ネットワークのコンテンツの充実 ③レファレンスデータベースの充実 ④メディア工房の利用の促進 ⑤各種講座等の充実	①公立図書館設置市町村接続率 100%を維持 ・横断検索可能冊数 H20 : 882 万冊 → H21 : 924 万冊 県内 34 館の参加館で 万冊の蔵書検索が可能。 ・大学図書館接続数 H20: 6 大学→H21: 7 大学 ②郷土情報コンテンツ数 H20: 78,347 件 → H21:81,922 件 (前年比 4.7%増) 子どもナレーター全国発信！音読大会におけるデジタル絵本の制作・インターネット公開 (30 作品) ②第 4 回デジタル岡山グランプリの開催 →応募総数 263 作品 ③レファレンスデータベース事例件数 H20 : 3,214 件 → H21:3,585 件 (前年比 11.5%増) ④編集加工室利用率 H20 : 95.2% → H21:92.9% 撮影室利用率 H20 : 54.9% → H21:50.5%	①大学の参加について、大学図書館に対して働きかける。 ①郷土情報ネットワークのコンテンツ及びレファレンスデータベースの一層の充実。 岡山県行政資料のデジタル化及びインターネット公開。 ④メディア工房体験ツアー等を活用し、メディア工房の利用についてPRする。	4

		<p>④メディア工房の機器更新 (7/1 稼働)</p> <p>⑤メディア工房主催講座</p> <p>5/30 デジタル岡山大百科活用講座 64 人</p> <p>7/1 メディア工房リニューアル記念イベント オリジナルカレンダー作り 内山下幼稚園の園児 15 人</p> <p>7/23～8/5 体験☆ねんどが動くアニメを作ろう！～クレイアニメの世界へ 小学生 20 人</p> <p>9/25～10/11 ビデオ制作講座 16 人</p> <p>2/9～2/19 ホームページ制作講座 12 人</p> <p>毎月第 4 土曜日 (6 月を除く) メディア工房体験ツアー →延べ 90 人</p>		
2	<p>デジタル情報の提供</p> <p>①有料データベースの提供</p> <p>②アクセス端末の提供と検索支援</p> <p>③情報リテラシー学習の支援</p> <p>④情報コンセントの提供</p>	<p>①9 種類のデータベースを提供</p> <p>①データベース利用者の増加 H20:456 人 → H21:657 人</p> <p>②アクセスコーナーの利用者数の減少 1 日平均利用者数 H20:144.3 人 → H21:140.8 人</p> <p>②郷土デジタル情報閲覧席の利用 H20:178 人 → H21:149 人</p> <p>②アクセスコーナー・館内ネットワークの機器更新 (11/21 稼働)</p> <p>③情報検索支援サービス H20:68 件 → H21:72 件</p> <p>④館内約 200 の閲覧席で情報コンセントを提供</p>	①必要なデータベースの検討を進めるとともに、既存のデータベースの PR 活動を推進し、利用の拡大を図る。	3
3	<p>情報拠点</p> <p>①資料・情報の整備充実</p> <p>②県内全域サービスの充実</p> <p>③アクセス環境の活用支援</p>	<p>①デジタル岡山大百科のコンテンツ充実を図った。</p> <p>②相互貸借システム・インターネット予約システム、搬送システム等の充実により、県内全域サービスの充実が図られた。</p>	①周知に向けた広報の拡充。	3

全体評価

メディアセンターとしての図書館 (メディア)	達成レベル
<p>デジタル岡山大百科の横断検索システムやレファレンスデータベースの充実が図られ、多様な情報の発信を行うことができた。</p> <p>今後は、さらにシステムの拡充を図るとともに、蓄積したコンテンツの活用拡大に向け、県民への広報等に努める。</p>	<p>5 : 目標水準を大きく上回った。</p> <p>④ : 目標水準を上回った。</p> <p>3 : 概ね目標水準</p> <p>2 : 目標水準を下回った。</p> <p>1 : 目標水準を大きく下回った。</p>

V 資料保存センターとしての図書館

	重点的取り組み	主な成果等	課題等	達成度
1	<p>県立図書館資料の保存</p> <p>①館内用図書は原則として永年保存</p> <p>②郷土資料のマイクロ化、デジタル化</p> <p>③雑誌・新聞は保存年限を遵守</p>	<p>①永年保存の館内用図書は昨年から 61 千冊増加 H20：882 千冊 → H21：943 千冊</p> <p>② → III-1-郷土⑤</p> <p>③雑誌・新聞を計画どおり収集・保存 雑誌 購入 693 誌 寄贈 1,754 誌 新聞 購入 88 紙 寄贈 52 紙</p>	<p>①永年保存資料の劣化対策を検討する。</p> <p>②郷土資料のデジタル化を促進する。</p>	3
2	<p>市町村立図書館資料の保存</p> <p>①引受資料の1タイトル1冊は永年保存</p> <p>②県立図書館資料への統合整理</p>	<p>市町村立図書館からの寄贈資料を積極的に受入れた。 図書 H20：1,192 冊 → H21：2,356 冊 雑誌 H20：247 冊 → H21：34 冊</p>	<p>①迅速な受入に努める。</p> <p>②受入作業が慢性的に滞りがちな ので、できるだけ効率的に進め る。</p>	3

全体評価

資料保存センターとしての図書館	達成レベル
<p>資料費が前年度比 20%減となったため、館内用、支援用資料ともに購入点数の減少は避けられなかったものの、館内用図書への資料費の重点配分、選定の工夫、効率的な予算執行等を進めた結果、新刊図書出版点数の 70%程度の収集という目標を概ね達成 (65%) することができた。</p> <p>また、市町村立図書館からの寄贈資料の受入も進めた。</p> <p>今後も、購入、寄贈資料ともに継続的な収集を進め、資料保存センターとしての役割を果たしていく。</p>	<p>5 : 目標水準を大きく上回った。</p> <p>4 : 目標水準を上回った。</p> <p>③ : 概ね目標水準</p> <p>2 : 目標水準を下回った。</p> <p>1 : 目標水準を大きく下回った。</p>

(3) 総合評価

岡山県立図書館中期サービス目標 4年度達成度評価	達成レベル
<p>年間入館者、個人貸出冊数とも5年連続して100万を超え、概ね良好な状況だったが、入館者は前年より3万人強減少するなど、今後に向けての課題もあった。</p> <p>また、横断検索システムと資料搬送システムの拡充により、市町村図書館等への協力業務は、拡大が図れたが、さらに拡充を図る。</p> <p>さらに、資料購入費の減額により収集資料の減少も避けられない状況だが、一層の広報活動や、市町村図書館との連携強化などにより、全県民へのサービスを一層充実させていく必要がある。</p>	<p>5 : 目標水準を大きく上回った。</p> <p>④ : 目標水準を上回った。</p> <p>3 : 概ね目標水準</p> <p>2 : 目標水準を下回った。</p> <p>1 : 目標水準を大きく下回った。</p>